

## 2003 年度 委員会活動成果報告

( 2004 年 3 月 14 日作成 )

委員会名	固定積載荷重小委員会	主 査 名：石川 孝重
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：西川 孝夫 主 査 名：石山 祐二
設 置 期 間	2000年 4月 ~ 2004 年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画	2004 年の建築物荷重指針・同解説の改定を目的として当委員会を設置した。2003 年度は検討の最終年度にあたるが、前年までにまとめた本文について解説を作成した。3 章 固定荷重、4 章 積載荷重の解説原稿について、特に査読結果を反映させるべくとりまとめた。	
委員構成 (委員名(所属))	石川孝重(日本女子大学)、久木章江(文化女子大学)、石井 修(竹中工務店)、井戸田秀樹(名古屋工業大学)、岩原昭次(崇城大学)、塩谷清人(九州大学)、高橋 徹(千葉大学)、沼田竜一(類設計室)、林幸雄(鹿島建設)、山野祐司(日建設)、山村一繁(東京都立大学大学院)、横山 裕(東京工業大学大学院)	
設置 WG (WG 名：目的)	固定荷重WG：固定荷重に関する指針本文・解説の検討と実作業を行う 常時性能評価WG：常時性能の評価の指針本文・解説検討と実作業を行う。 限界状態性能評価WG：限界状態性能評価の本文・解説検討と実作業を行う。 動的性能評価WG：動的性能の評価に関する本文・解説の検討と実作業を行う。	
2003 年度予算	240,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	8 / 1 4 名 その他、一年間メーリングリストを活用したメールでの議論およびそのやりとりを 100 回程度実施した。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)  建築物荷重指針・同解説に対する本文および解説の完成と、その査読結果に対する修正および修正コメントの作成などを行った。 現在、ほぼ最終段階となっている。 成果は 2004 年度発行予定の建築物荷重指針・同解説であり、1993 年版には盛り込まれていない内容も含め、バージョンアップした内容となっている。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係)  荷重指針作成にかかわる全体スケジュールの関係で、当初の計画より日程的にはやや遅れているが、内容や委員会としての目標に対する進捗はほぼ予定通りに達成した。
その他評価すべき事項	